

**国際協力に求められる  
人材とは  
－世界の問題の解決に向けて－**

**2007年9月22日  
国際貢献のための人材育成講座2007／広島県  
外務省国際平和協力室長  
紀谷昌彦**

**伝えたいこと**

- **世界が直面する問題とは何か？  
（現在担当の平和構築を中心に）**
- **問題の解決に必要な人材とは何か？**
- **そのような人材になるには？**

## 世界が直面する問題は何か？

- 地球規模の課題 =  
グローバル・イシュー  
(国内問題／二国間問題  
を超えた共通の課題)
- 平和
- 開発
- 環境
- 人権
- あなたにとって何が  
大切か？



## 例えば：平和構築

- 冷戦の終結→宗教・  
民族対立等に起因する  
地域紛争・内戦の増加
  - アフリカ、アジア、  
中東、中南米にも
- 様々な場では取組が推進
  - 国連（平和への課題、  
ブラヒミ報告、国連平  
和構築委員会）
  - 国連諸機関、世界銀行、  
OECD開発援助委
  - G8プロセス



# 平和構築への日本の取組

1. 現場における取組の強化
  - 国際平和協力の推進
  - ODAの拡充
2. 知的リーダーシップの推進
3. 平和構築を担う人材育成



## 平和構築人材育成パイロット事業

募集開始 (6/22)	選考終了 (8/17)	国内研修 (9/15～10月末)	海外実務研修 (11月～3月頃)	就職に向けて	就職
<p><b>対象者</b> 日本人実務者・研究者 アジア人実務者</p> <p>平和構築に関連する諸分野で一定の実務経験を有し、今後平和構築支援のために活躍する強い意志を有する方。</p> <p>(例)                      ■ JICA業務経験者                      ■ UNV業務経験者                      ■ JPO応募派遣待ち/終了者                      ■ 開発コンサルタント                      ■ NGO勤務経験者                      ■ 司法関係者                      ■ 保健医療・教育支援関係者                      ■ 関連分野の修士修了者 (実務経験有)</p>	<p><b>国内研修</b> (約1.5ヶ月) (全て英語)</p> <p>利点:                      ■ 平和構築分野の第一線で活躍する国内外の講師陣の講義をアジア人と共に受講。                      ■ 世界の最高水準・第一線の知見並びに日本をはじめとするアジアならではの知見を習得することが可能。</p>	<p><b>海外実務研修</b> (約5ヶ月) 各国際機関の本部や現地事務所等での実務研修を行う。</p> <p>利点:                      ■ アジア・アフリカ等の現場のオペレーションに参画。                      ■ 国内研修で得た知見・スキルを応用すると同時に、現場での実務経験を通して人的ネットワークの拡大が可能。</p>	<p><b>就職に向けたサポート体制</b> アドバイザーによる就職支援(例)                      ■ 希望就職先関連情報の提供                      ■ 就職に係る助言(推薦状の作成含む)                      ■ ロスター登録推進</p> <p>利点:                      政府、国際機関NGO等をはじめとする内外の関係者と連携し、きめ細やかな就職支援を受けることが可能。</p>	<p><b>研修後の就職先(イメージ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PKOミッション</li> <li>■ 国際機関 (本部・現地事務所、駐日事務所を含む)</li> <li>■ JPO</li> <li>■ UNボランティア</li> <li>■ 国際NGO</li> <li>■ 国内NGO</li> <li>■ 政府関係ポスト</li> </ul>	

## 問題の解決に必要な人材とは何か？

- 問題毎に、あらゆる組織から貢献可能  
（国際機関、日本政府・実施機関、NGO、企業、メディア、研究者、学生も）
- 基礎的な仕事の能力
- 現場での経験
- 専門性（徐々に）
- 語学力（特に英語）



## 例えば：開発問題

- ワシントンで
  - パートナーシップ・援助協調が進展
  - ミレニアム開発目標（MDGs）・貧困削減戦略文書（PRSP）・援助効果向上
  - ワシントンDC開発フォーラムの経験
- バングラデシュで
  - オーナーシップの尊重
  - 現地ODAタスクフォース（バングラモデル）



## そのような人材になるには？

- まず現場を見ること  
(問題を実感)
- 自分の夢を持つこと
- できることから実行し  
実績を上げていくこと
- ネットワークを広げる  
こと (ご縁を大切に)
- 自己研鑽すること  
(いきなり勝負に)



## 参考までに

- 外務省  
- <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 広島平和構築人材育成センター (HPC)  
- <http://www.peacebuilderscenter.jp/>
- 平和構築フォーラム  
- <http://www.peacebuilding.jp/>
- 国連フォーラム  
- <http://www.unforum.org/>
- ワシントンDC開発フォーラム  
- <http://www.devforum.jp>
- Club JPO  
- <http://homepage3.nifty.com/clubjpo/>
- kiya.netブログ (コンタクト)  
- <http://www.kiya.net/blog/>